

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年08月06日

計画の名称	昭和町における循環のみの実現【第3期】（重点計画）													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	昭和町													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。 地域活性化等の観点から人口の集中している地区について、下水道未普及の解消を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		988	A	988	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R2当初）	（R4末）	（R6末）
1	釜無川流域関連昭和町公共下水道の処理人口普及率を86％（令和2年度当初）から100％（令和6年度末）に増加させる			
	下水道処理人口普及率【釜無川流域関連】	86％	93％	100％
	釜無川流域関連公共下水道処理区域内人口（人）／釜無川流域関連行政人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	昭和町	直接	昭和町	管渠（ 汚水）	新設	昭和処理区（普及促進）	L=9.6km	昭和町	■	■	■	■	■	978	－	-
	A07-002	下水道	一般	昭和町	直接	昭和町	管渠（ 汚水）	新設	施設計画策定業務	効率的な事業実施のための計 画策定	昭和町		■	■	■	■	10	－	-
											小計						988		
											合計						988		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
下水道課内	令和7年3月
	公表の方法
	ホームページ掲載
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道人口普及率が86%から94%に増加した。 人口ベースで2,200人が使用できるようになり効果発現は認められる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	令和6年度末で水洗化率が95%と効果発現が認められる。
○ 特記事項（今後の方針等）	
普及率を高い状態で維持していくためにも、新規整備計画にてコスト削減、工期短縮工法を検討していく必要がある。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	工事費高騰により進捗状況に遅れが生じた。
	最 終 実績値	94%	